

別紙2 参考様式

現在の人・農地プランの区域の全部又は一部の区域であって既に実質化していると判断する地区

対象地区名	範囲	区域内農地面積(ha)	近い将来の農地の受け手①		近い将来の農地の出し手②		①及び②の面積合計(ha)	備考
			中心経営体数	現状の経営面積合計(ha)	農業者数	貸付等予定面積合計(ha)		
北大海地区	北川尻、免田、森本、冬野、坪山、正友、紺屋町、東野、東間	317	28	170	-	-	170	
中荘地区	門前、三日町、中野、上田、上田出、御館	204	23	145	-	-	145	
北荘地区	河原、山崎、宝達、沢川、	81	8	44	-	-	44	
末森地区	小川、今浜、麦生、米出	151	15	106	-	-	106	
柏崎地区	宿、竹生野、南吉田	96	17	70	-	-	70	
樋川地区	荻市、荻谷、荻島、柳瀬、出浜、敷浪、敷波	182	17	98	-	-	98	

志雄地区	子浦	58	6	29	-	-	29	
南邑知地区	菅原、二口、杉野屋	202	20	120	-	-	120	
散田地区	散田	50	6	38	-	-	38	
吉野屋地区	吉野屋	28	1	22	-	-	22	受け手の後継者の確保状況等により経営の継続性を確認済み
北志雄地区	石坂、向瀬、走入、清水原、見砂、所司原	120	30	61	-	-	61	
南志雄地区	聖川、下石、新宮、当ノ熊、原、針山、海老坂、平床	51	21	26	-	-	26	

注1: 1集落1農場を実現しているような区域においては、区域の受け手の事業が将来にわたって安定的に継続される見込みを後継者の確保状況等により確認し、確認した旨を「備考」欄に記載します。

注2: 「範囲」を集落名等により特定できない場合には、地図等を用いて特定することができます。

注3: 「近い将来の農地の受け手」の「現状の経営面積合計(ha)」には、対象地区内における中心経営体の現状の経営面積の合計を記載してください。